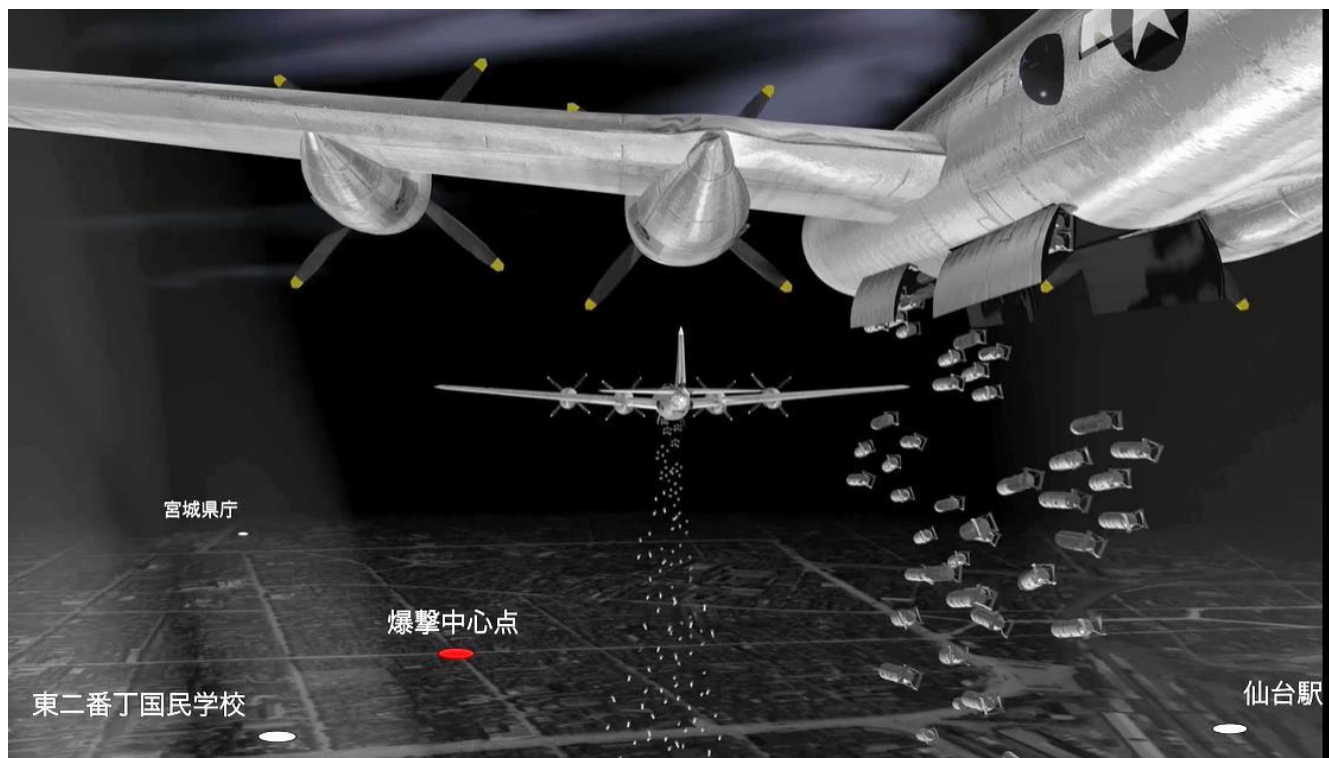


仙台空襲のリアルを知ろう

開催日：2024年8月3日（土）13：30—17：00

場 所：戦災復興記念館4階第1会議室



CG 画像制作:星貴・佐藤篤、提供:仙台市

仙台にも空襲があった—79年前の出来事は、中高生にとっては、とても遠い日の出来事かもしれない。けれど、目に見える戦争—ウクライナやガザ、そして目に見えない戦争が世界中で続いている。気が付くと、戦争が教室の隅や廊下の奥に立っているかもしれない。戦争のリアルってなんだろう。戦争はどんな姿をしているんだろう。空襲にあうってどういうことなんだろう。ネットやテレビ、新聞の情報は正しいのだろうか？知ろうとすることを大事にしたい。実際に仙台空襲を体験した方の話を聞いて、その時代の資料を使って、あなたの知った「仙台空襲のリアル」を SNS や新聞の記事にしてみませんか？

<空襲の話>

- ① 映像「仙台と空襲」
- ② 仙台空襲体験談
- ③ 紙芝居「東京大空襲」—仙台空襲以外の空襲

<資料>

- ④ 1945年7月10日前後の河北新報
- ⑤ 体験画
- ⑥ 米軍資料
- ⑦ 展示「ドキュメント仙台空襲」

対象：中学生・高校生

先着 30名（グループ、個人）

申込：仙台市戦災復興記念館

電話：022-263-6931

受付時間：9：00—17：00

メール：sensaifukkou@hm-sendai.jp

主催：仙台市

仙台市青葉区大町2丁目12-1

※駐車場はありません。

「仙台空襲のリアルを知ろう」申込メモ

グループは代表以外、名前（フルネーム）だけで良いです。グループ内の他校生は学校名ください。
個人申込は個人に○（当日グループに入ってもいい人はメモ欄にグループOKと記入）

名	名前（フルネーム）	学年	連絡先（携帯）	学校	メモ
代表					
個人					

※申し込み時点で満席の場合もあります。

申込：仙台市戦災復興記念館 電 話：022-263-6931 / 受付時間：9：00－17：00
 F A X：022-262-5465
 メール：sensaifukkou@hm-sendai.jp
 （申込メモ内容が分かるように送付してください）

※仙台空襲について取材し、参加者それぞれが発信や展示したい記事を作成する作業をします。

以下、②③④を持ってきてください。

- ① 集合時間 **13：20**（12：30 には入室可能。展示・資料などを見ることができます）
- ② 筆記用具（ハサミ、カッターなどの作業用具は用意しますが、利き手の関係で使い慣れた道具持参 OK）
- ③ 飲み物（ふたつきのもの）塩タブレット・あめなど（熱中症予防のため）
- ④ 申込書メモ（代表者のみ ※忘れても大丈夫です）

時間目安

12：50 受付開始

13：30—14：40 空襲体験者の話 映像「仙台と空襲」「紙芝居—東京大空襲」

休憩

14：50 資料説明、体験者取材、映像作家、空襲研究会スタッフへの質問等を行い
 取材メモから記事作成

16：30 仕上がったものについて参加者の説明

17：00 終了

米軍資料

イラスト

体験

※作成例：戦災復興展パネル